

経営者のための生命保険講座 第7回

生命保険見直し術 → 世帯の保険料は？



今回は、一世帯あたりの生命保険料について考えてみましょう。

下表に一世帯あたりの平均保険料を世帯主の年齢別と収入別に示してみました。ぜひ、ご自分の支払われている生命保険料と比べてみてください。



◆ 世帯の年間払込保険料（平成6年）

		平均払込保険料月額	平均年間払込保険料	支出可能な年間保険料
全 国		5.3万円	63.8万円	63.7万円
世帯主年齢別	～29歳	3.4万円	40.5万円	45.0万円
	30～34歳	4.0万円	48.1万円	50.4万円
	35～39歳	5.1万円	61.5万円	59.5万円
	40～44歳	5.2万円	62.2万円	64.3万円
	45～49歳	5.5万円	66.5万円	67.0万円
	50～54歳	6.2万円	74.3万円	73.4万円
	55～59歳	6.1万円	73.1万円	69.9万円
	60～64歳	5.6万円	67.7万円	65.1万円
	65歳以上	4.9万円	58.2万円	59.3万円
世帯主年収別	200万円未満	2.5万円	30.2万円	29.6万円
	300万円未満	3.4万円	40.2万円	36.2万円
	400万円未満	3.6万円	42.9万円	40.9万円
	500万円未満	4.1万円	48.6万円	49.9万円
	600万円未満	4.5万円	53.5万円	53.8万円
	700万円未満	4.9万円	58.8万円	59.2万円
	1,000万円未満	5.7万円	68.8万円	67.9万円
	1,000万円以上	8.1万円	96.6万円	97.1万円

* 生命保険文化センター調べ

補足事項: 上の表はすべての生命保険契約を総合した金額です。(ただし一時払、頭金契約は除く)
よって同額の保障でも保険料は 養老保険＞終身保険＞定期保険 となります。

上の表をご覧になっていかがだったでしょうか。支出可能な保険料と、実際支払われている保険料はほぼ同額です。みなさんが保険料は十分支払っていると思われるということです。

さて、あなたは保険料をむだにかけすぎいませんか？ また、保険料は十分払っていても、はたしてその内容は最適なものですか？。

いま、保険のスリム化をおすすめします。ご相談は当事務所まで。

担当 渋谷 洋子

